

## 民生教育常任委員会会議録

- 1 日 時 令和4年2月25日(金)  
午前9時57分～午前11時48分
- 2 場 所 第3委員会室
- 3 出席委員 委員長 大久保主計 副委員長 笹森 波  
委員 菅原和子 委員 吉田 良  
委員 佐々木哲男 委員 丹野政喜  
委員 山田龍太郎
- 4 欠席委員 な し
- 5 説明のため 教育部長 菊 池 博 幸  
出席をした 文化・スポーツ課長兼 小 松 義 晴  
市史編さん室長準備室  
兼復興ありがとうホス  
トタウン推進室長  
者の職氏名 文化・スポーツ課長補 林 夕 ケ ル  
佐兼市史編さん準備室  
長補佐兼復興ありがと  
うホストタウン推進室  
総括リーダー  
文化・スポーツ課主幹  
兼文化財係長兼市史編 鴫 崎 哲 也  
さん準備室市史編さん  
準備係長
- 6 事務局職員 主 査 菅原翔太
- 7 付議事件  
(1) 所管事務及び予算関連事業箇所等の現地調査について



午前9時57分 開 会

○委員長（大久保主計） 出席委員は、定足数に達しておりますので、委員会条例第14条の規定により委員会は成立いたしました。

ただいまから、民生教育常任委員会を開催いたします。

これより、本日の会議を開きます。

本日の会議は、お手元に配付の委員会次第書のとおりであります。

この際、諸般の報告をいたします。

本日の会議に係る資料を、お手元に配付しておきましたので、御了承願います。

以上で、諸般の報告を終わります。

それでは、付議事件の（1）所管事務及び予算関連事業箇所等の現地調査についてを議題といたします。

本日の行程等につきましては、先日の協議を踏まえ、調整を行った結果でありますので、御了承願います。

これより、現地調査日程に基づき現地調査を行います。

現地調査終了まで、休憩いたします。

午前 9時58分 休 憩

---

午前11時 9分 再 開

○委員長（大久保主計） 再開いたします。

ここで、諸般の報告をいたします。委員会条例第19条の規定により担当部課長の出席を求めていますので、報告いたします。

それでは、引き続き付議事件の（1）所管事務及び予算関連事業箇所等の現地調査についてを議題といたします。

これより、市史編さん事業について調査を行います。

この際、調査の進め方について申し上げます。

初めに、執行部より説明をいただきます。説明終了後委員各位より、執行部に対する質疑をお受けいたします。

それでは、執行部より説明をお願いいたします。

○市史編さん準備室長（小松義晴） それではお手元の資料に基づいて説明します。1番の経緯について、（1）現在の名取市史については、市政施行10周

年記念事業として計画され、昭和43年に発足した編纂委員会により、約10年の歳月をかけて昭和52年3月に名取市史全1巻、961ページが刊行されております。

(2) 新たな市史の編さん事業、平成30年度の市史施行60周年記念式典で、正式に市史編さん事業への着手を宣言しております。

(3) 市史編さん準備室について、編さん事業に向けた体制整備などの準備のため、令和2年4月1日に教育部に設置されました。①令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い翌年度に実施を繰り延べております。②令和3年度は、事業の方向性の検討や、令和4年度以降の本格的な着手に向けた体制整備や委員5名からなる有識者懇談会を開催しております。有識者懇談会については、2回実施済みで3回目を3月末に開催する予定です。

次に2番の市史編さん事業の概要の(1)目的について、①市の歴史的な変遷のまとめ、史実や現在の認識などを後世に伝える、②郷土に対する理解や関心、愛着を高める、③市の発展や文化の向上、まちづくりなどに寄与、④歴史的資料の保存・継承や、普及・活用を図る。(2)市史編さん事業の概要について、①事業内容は各種委員会などの開催・運営、資料の収集・調査・分類・整理・保管、原稿や図版などの作成・編集・刊行、②対象分野は歴史、民俗、自然、行政、産業、教育、地域など。③刊行内容は、通史編、別編、概要版などの刊行を想定。④期間は、令和4年度から9年間程度を想定しており、令和12年度まで想定しております。具体的には、令和4年度に設置する市史編さん委員会において決定します。(3)市史編さん組織体制(案)になります。①委員会など、市史編さん委員会、市史編さん専門委員会、市史編さん専門部会を設置します。②市史編さん室について、室長、室長補佐、係長、担当職員のほか、市史編さん専門員として会計年度任用職員の2名の体制を想定しており、事務室は法務局内に設置予定です。令和4年9月までは北釜整備推進室跡地に、10月以降に3階に事務室を移動する予定です。③その他として、委員会の委員以外の市史編さん調査執筆員、専門部会委員の補助をする補助員、市民、文化財所有者、情報・資料等の提供者といった協力者による体制案としております。

事業の説明は以上になります。

○委員長(大久保主計) それでは、ただいま説明のありました事業について、お聞きしたい事項、確認したい事項があれば、お伺いいたします。

休憩をして進めてまいります。暫時、休憩いたします。

午前11時15分 休憩

---

午前11時47分 再開

○委員長（大久保主計） 再開いたします。

以上で、執行部からの聞き取り調査を終了いたします。執行部の皆さん、大変ありがとうございました。

以上で、本日の付議事件は全て終了いたしました。

本日は、これにて散会いたします。

なお、次回委員会は3月3日木曜日、午前10時、議員協議会室において開催いたしますので、御参集方よろしくお願いいたします。

大変御苦労さまでした。

午前11時48分 散会

令和4年2月25日

民生教育常任委員会

委員長 大久保 主計